

第4回郷土の遺跡・史跡巡り(千代・高田コース)

上府中地区まちづくり委員会

文化・教育分科会

郷土の遺跡/史跡をめくり皆さんと一緒に散策しませんか！今回は千代、高田コースです。普段、気かけず通り過ぎている所でも、きっと新たな発見があると思います。

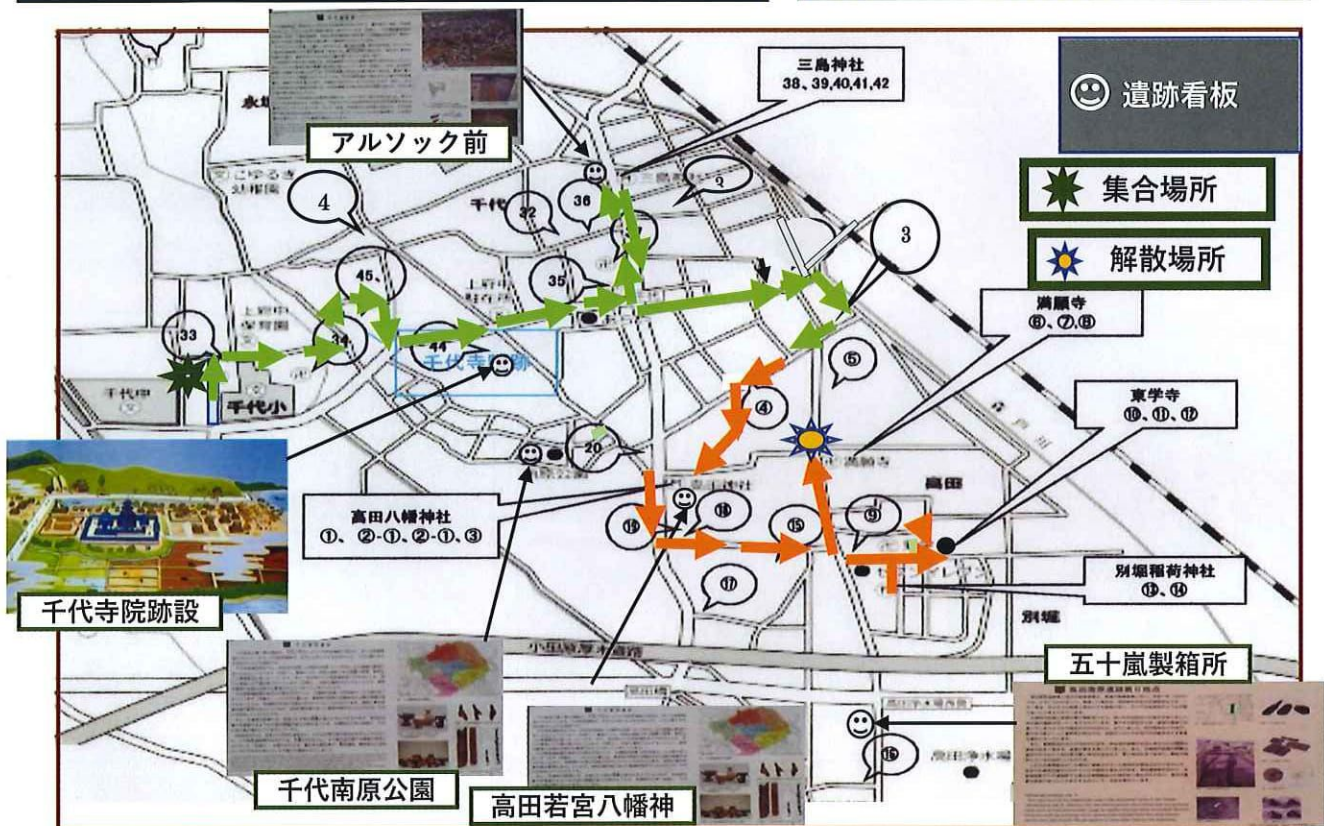
自然に触れ合いながら和気あいあいと散策することで、体力増進、精神面のストレス解消に大きな効果があると千葉大学の研究で報告されています。

下記にコース概略と史跡を紹介します。ふるってご参加お願い致します。

- ・開催日:2019年2月24日(日)・集合時間/場所:8:30,上府中支所
- ・終了:12:00予定 下記の申込表にて2月15日迄申込下さい！

高田、千代地区遺跡・史跡巡りコース

雨天中止⇒別途計画



前回よりコースは短縮しました！

※参加者には当日ガイドブックを配布しますが、既にお持ちの方は持参願います！

注)紙面の関係もあり、裏面に史跡(寺院/寺社中心に)の一部を年代別に紹介致します。

----- 切り取り線 -----

2月15日迄、各自治会まで申し込みください！

自治会			又は	団体名:		
組	氏名	年代		組	氏名	年代

注)年代は小学生、中学生、10代、20代・・・70代等の要領

奈良時代

観音屋敷跡（飯泉の勝福寺に移された）

十一面観音像

鑑真が献上した「十一面観音像は、道鏡が千代台に千葉山弓削寺を建て安置。現観音屋敷！



観音屋敷跡に現存する史跡



例

室町時代

太田院華公山園宗寺



大黒天



東学寺



・「釈迦如来像」「寅葉師瑠璃光如来」「日光、月光菩薩」「十二神将」等の見処



鎌倉時代

⑥高田山満願寺円蔵院



当日公開



三福神堂

33 千葉山蓮華寺



昔は東大友の和田屋敷内に天台宗の学寮として蓮華院と称す。蓮華院で日蓮上人が立ち寄り法華経の講義をしたことで改宗。文禄年間に千代村に移転。

① 高田若宮八幡神社



鎌倉に幕府を開いた源頼朝公が勧請し創建したと伝えられ祭神は応神天皇（海の神様）と宇迦之魂命（稲の神様）で高田と別堀の村社で鎮守氏神様です。

桃山時代

安養寺

開祖は親鸞上人か？戦国時代に観蓮社経譽吟公上人により再興し、浄土宗に改宗



大乘院

役の行者の一族の慧心法院により設立。現在、神仏混合の形態、修験道を今に受け継ぐ祈祷寺の密教寺院。



散華の庭（照鑑如来様）

代表例

その他

市内最古の道祖神



高田西原

古東海道・足柄街道(奈良・平安時代)

高田郷から千代寺院跡を眺め足柄峠へ



第4回千代、高田地区史跡巡りウォーキングコース説明

1、はじめに

本書は簡易説明書です。詳細は「郷土の遺跡・史跡ガイドブック」をご覧ください。
千代台地周辺には千代遺跡群、高田遺跡群、長塚遺跡群等県内屈指の遺跡群が点在しています。
古代の遺跡（土器、住居跡、集落跡、墓、装飾品、水田跡等）等です。残念ながら地中に埋まっている為、遺跡後の看板でしか確認できません。今回は千代寺院跡のみの紹介となります。
史跡類については、この地区は鎌倉幕府が近接していた為、寺社/寺院が数多く見られます。
これらの史跡を中心に散策したいと思います。

2、コース存在する史跡・遺跡紹介

ウォーキングするコース順にこれらの見どころを簡単に紹介します。



続き

⑬ 別堀稻荷神社

古くは稻荷社と称し別堀村の鎮守で、社地に幹回り4mほどの古松があったといわれています。

⑯ 高田山満願寺円蔵院

東寺真言宗で国府津の宝金剛寺の末寺であり本尊は不動明王です。また高田若宮八幡宮の別当でもあります。

11 東学寺

釈迦如来

三福神堂

薬師瑠璃光如来

古東海道・足柄街道(奈良・平安時代) 高田郷から千代寺院跡を眺め足柄峠へ



(奈良・平安時代)
古東海道と足柄街道を結ぶ交通路の要衝(京への道)
この時代、上府中地区は相模国足下郡に属し、小総駅家(国府津)に港も開かれたこともあって、古東海道から森戸川沿いの水陸路を経由し、高田郷から永塚郡家(役所)に近接する千代台地にそびえる荘厳な千代寺院跡を眺めながら、坂元駅家(現関本)を通り足柄峠を超える陸路の要衝でした。
「更級日記」にも筆者が昼でも暗い足柄峠を心細くを越える様子が記されています。